

# 国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ



## 多治見西ロータリークラブ

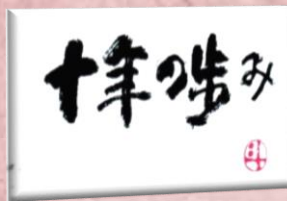


### Weekly Report

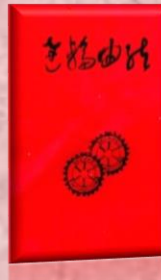
2015～2016 年度 第 50 期会長テーマ

「みんなで祝おう 50 周年」

例会日	毎週木曜日
例会場	産業文化センター
事務局	多治見市新町 1-23-4F
TEL	0572-25-5100
FAX	0572-25-5101
Email	n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP	http://tajiminishi.jimdo.com/
会長	関谷泰久
幹事	佐藤 正



創立 10 周年記念誌



創立 20 周年記念誌



創立 30 周年記念誌



創立 40 周年記念誌

## 第 2414 例会 2016 年 4 月 7 日

50 周年記念式典まであと 1 4 日

4 月は母子の健康月間

### 本日のプログラム

点 鐘	
国歌斉唱	君が代
ロータリーソング	奉仕の理想 四つのテスト
会長挨拶	ビジター紹介
出席・スマイル報告	
委員会報告	
理事会報告	
幹事報告	
入会式	新会員 川原正隆君 新会員紹介 森田宏治君 新会員挨拶
卓 話	会計担当 服部賢治君「相続税について」
点 鐘	



### 新会員紹介

氏名	川原正隆
生年月日	昭和 48 年 1 月 9 日 (42 歳)
事業所	株式会社ニューキャスト
役職	代表取締役 CEO
住所	多治見市本町 1-80 校篠ビル
職業分類	情報処理サービス

### 着信書類

- ・多治見リバーサイドRCより  
3 市 5 RC 親睦合同例会参加のお礼状
- ・5 月の月間資料 (青少年奉仕月間)

### 他クラブ例会変更のお知らせ

中津川 RC → 4 月 7 日 (木)  
ロータリーデーの家族会 12:30～  
「なばなの里イルミネーション鑑賞」

### 地区・研修協議会交通のご案内

4 月 17 日 (日) 飛騨世界生活文化センター  
バス出発場所 多治見駅北 税務署東側  
集合時間 午前 8 時 00 分



## 会長挨拶 関谷泰久

会員の皆様には、日頃からロータリー活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

いよいよ、50周年記念式典まであと2週間となりました。各委員会の委員長方には、細部にわたる最後の詰めを行っていただいております。会員の皆様向けに、各自のタイムスケジュールを、作成中で、来週の最終打合せの例会には、お配りできると思います。各メンバー全員が、ご自分の役割分担を、全うしていただくことで、50周年記念式典が、成功に導かれることを確信しております。

みんなで、50周年を、

お祝いしましょう



### 4月の例会行事

7日	入会式 卓話 服部賢治君「相続税について」
14日	50周年記念式典最終打ち合わせ
21日	創立50周年記念式典 国際交流書画展示会オープニング
28日	お祝い例会

8日(金) 2016~17年度会長・幹事意見交換会  
18:30 「竜庵」

出席者：中島竹壽 加藤真左子

17日(日) 地区・研修協議会

### 先週の記録

#### ● 出席報告

会員数 39名 免除者 5名 出席義務者 35名

出席者	欠席者	出席率
30名	5名	85, 71%

メーキャップ 多治見RC 松本達君

#### ● スマイル報告 投函者 23名 金額 30,000円

3月27日でカウンセラーを無事に終わり、チョンチェクインさんを送り出しました。ご協力ありがとうございます感謝！

山田正史

記念式典が皆様のお力を結集して大成功に終わりますよう心からお祈り申し上げます。松本達

### 3月のお誕生日



### 苗栗扶輪社表敬訪問報告

#### 国際奉仕委員長 加藤健治

3月19日、20日の2日間、関谷会長、中島副会長、佐藤幹事ほか総勢11名で苗栗RCを訪問しました。今回の職務は、①苗栗RCの45周年式典への出席 ②苗栗RCと多治見西RCの姉妹提携継続調印 ③小学生の書画展への出席の3つでした。45周年式典には300人近い出席者があり、例年どおりの派手な演出で、特に福の神の着ぐるみには圧倒されました。夫婦で参加されている方が多く、奥様方の和太鼓の演技も見事なものでした。関谷会長のあいさつは好評でした。この式典のなかで、苗栗RCとの姉妹提携を5年間継続する契約の調印式が行われました。関谷会長と私が壇上に上がり、調印を行い、苗栗RCのタイガー会長、ハイナー国際奉仕委員長と固い握手をしました。当初の姉妹提携は1974年であり、すでに42年間の歴史を刻んできたこととなります。1974年といえば、1972年の日中国交正常化、つまり日本政府が台湾を見捨てた年の2年後にあたります。このような時期に、民間レベルで日本と台湾との絆を守られた両RCの先輩方には頭が下がる思いです。そして現在も、台湾との友好促進を政府やメディアが表立って言えない環境にありますので、民間レベルでさらに絆を深めていかなければならないと感じました。翌日は、小学生の書画展を参観したあと、苗栗RCの皆さんと台湾のシリコンバレーと言われる新竹市への観光に出かけました。言葉の壁もなんのその、多治見西RCのメンバーの英会話レベルは高く、英語と日本語と中国語が飛び交って、相互理解を大いに深めることができました。



### 50周年記念誌担当者より

募集中の50周年記念誌「友愛の広場」のアンケートは会員名簿と並んで掲載します。会員全員の応募をお願い致します。執筆済みの一部パスト会長も提出お願いします。(4月15日締切)